

着火バーナー TK-SF3A

使い方

ワンポイント アドバイス

記載の理由以外で着火しない場合は故障が考えられます。その際は下記相談センターまでお問い合わせください。

【お問合わせ先】

☎ 0570-001233

TTSお客様相談室

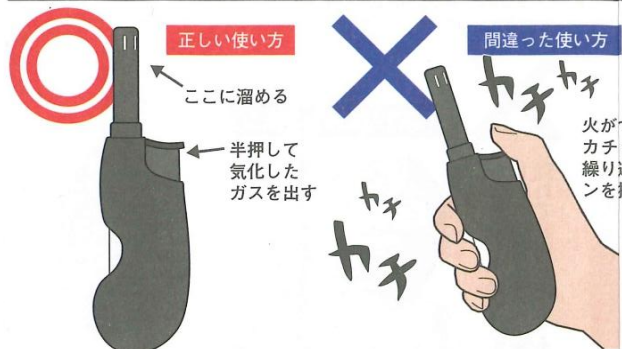
※ご注意ください※

何回か使用して着火しなくなった場合、ガス欠の可能性があります。ガス確認窓から残量を確認してください。ガスが不足している場合はガスを補充してください。ガスは8割を目途に入れてください。補充ガスは必ず上から押し込むように使用してください。下から押し込むと、本体のガスが抜けてしまい、補充が完全に行えません。

※ガスの補充には必ずガスライター用ガスポンプをご使用ください。

※ガス注入直後は注入口付近にガスが溜まっている場合がありますので約2分程度待ってから着火操作を行ってください。

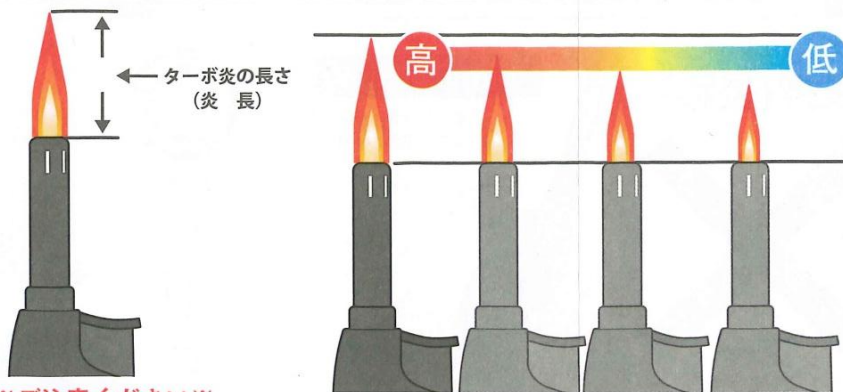
1 最初の着火は少し「タメ」てから!!



最初に使う時は着火ボタンを半押しぎみにゆっくり操作し、気化したガスを溜めてから着火するようにカチッと押してください。

着火しないため着火ボタンを繰り返し押し続けると気化装置が冷却し点火し難くなります。これは誤った使い方です。

2 着火時に最適な環境温度は 25℃です!!



※ご注意ください※

気温が10℃以下になるとガスが気化しにくくなり着火できない場合があります。これは故障ではありません。特に冬季や寒い環境では、手のひら等で本体を温め、気化しやすくなるようにしてご使用下さい。

3 連続着火「10 秒」以上は要注意!!

長押(長秒)



間違った使い方

連続 10 秒以上の着火は故障の原因となります



※ご注意ください※

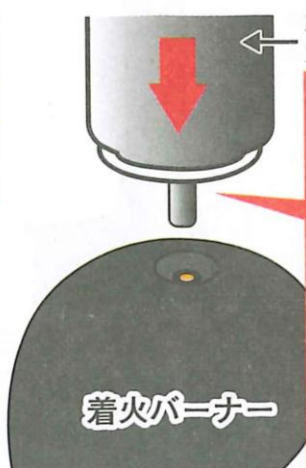
10 秒以上の着火を行うと、炎に近い先端部分の樹脂製部品などが変形したり、目詰まりなどを故障の原因となります。長時間の連続着火は行わないでください。

4 ガスの補充は上下の関係に注意して!!



正しい補充の仕方

補充ガスを上、着火バーナーを下にして補充して下さい。



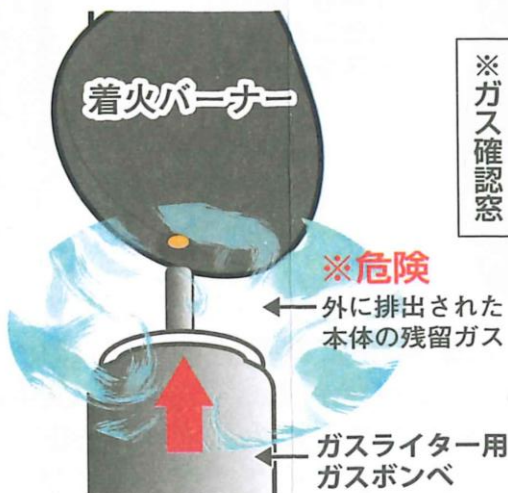
ガスライター用ガスポンプ

ガス注入口に垂直に接するようにあて、1〜2秒間押し続ける操作を2〜3回繰り返して注入してください。



間違った補充の仕方

本製品が上、補充ガスを下にしての補充はガスが注入口から漏れてしまうためできません。



※ガス確認窓

底面にガス注入口